

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 高齢者乳癌における治療法、予後及び QOL に関する多施設共同観察研究

[研究責任者] 外科 前田茂人

[研究の背景・目的]

日本は高齢化社会を迎え、それに伴い高齢者乳がん患者は増加しています。治療は年齢だけを考慮するのではなく、高齢者の臓器機能、併存症、認知能力、栄養状態、経済状態を総合的に評価することが重要です。過不足のないがん医療をどう行っていくか、治療成績と QOL（生活の質）を合わせた、高齢者における過不足のない乳がん治療戦略の確立は、超高齢化社会の中で重要な課題です。

多施設共同の観察研究を行う事により、高齢者乳がん患者さんの治療状況と治療成績・QOL（生活の質）との関連を明らかにすることが目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2016 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日に国立病院機構 長崎医療センターで、乳がんと診断された患者さんが対象です。

●研究期間：長崎医療センター病院長の許可日から西暦 2032 年 9 月 30 日

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、検査結果（ホルモン受容体、HER2、Stage）、治療内容（手術、内分泌療法、化学療法、放射線治療）や期間、副作用、治療成績

本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

●情報の管理

情報は、研究代表者機関である長崎大学病院 移植・消化器外科教室に郵送で提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：長崎大学 移植・消化器外科 江口 晋

●その他の共同研究機関：

長崎原爆病院、長崎みなとメディカルセンター、長崎記念病院、光晴会病院、諫早総合病院、宇賀外科医院、長崎県立島原病院、長崎県五島病院、長崎県上五島病院、佐世保市総合医療センター、佐世保中央病院、長崎労災病院、平戸市民病院、国立病院機構佐賀病院、及川病院、福岡青洲会病院、十善会病院

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

外科 前田 茂人

電話番号：0957-52-3121(代)